

広報ふじ

NO. 170

49.11.25 発行

発行・富士市役所
富士市永田61-1
編集・
企画調整部広報広聴課
【毎月5日と25日発行】



老人クラブ連合会（漆畠五六会長）は十一月十日、市内一斉に清掃活動を行いました

台所と生産者を結ぶ

都市化による農地の減少、兼業農家の増加などによって、岳南地域の農産物の供給は年々減少しています。また、全国の農産物生産地はますます大型化、専門化し、出荷も計画的に行われ価格の安定した大都市の市場が中心になっています。このため、富士市をはじめ近隣市町のように大きな市場を持っていない地域では、地元の農家で生産されたものでも大都市の市場に出

荷され、再び地元の市場に帰って来るものさえあります。そこで、より新鮮な品物を豊富に、数多くそろえ、市民に安定した価格で供給できるような体制をはかるため、現在の市場を統合して新しく「公設地方卸売市場」の建設を行うことになりました。すでに用地の買収も済み、荒造成を行い、今年度から建設工事に取りかかりますので、あらましをお知らせいたします。

田島地先に66000平方メートルの用地を確保

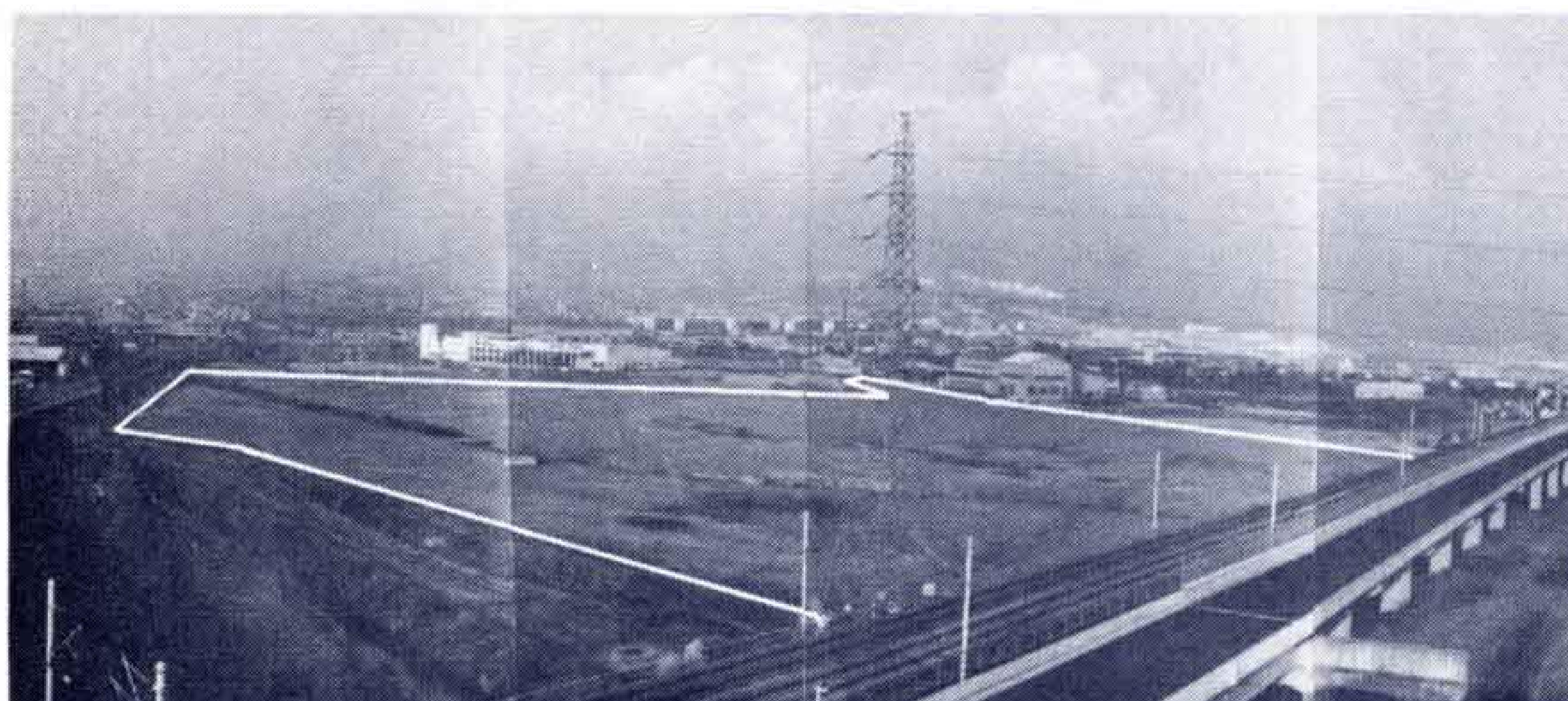
生鮮食料品の流通機構の整備統合は、昭和38年当時旧吉原市、旧富士市の青果2市場について検討されました。しかし、これは実現しませんでしたが、水産物については昭和40

年、市内3市場が合併し、現在の地方卸売市場富士魚市場が設置されました。

その後、静岡県第7次総合開発計画で、県東部、岳南地域、中部、西

部の各流通圏内の市場大型化が打ち出されました。当地域においても関係市町からなる岳南地方中央卸売市場開設対策協議会が、昭和44年7月に設置されました。また46年4月卸売市場法が制定され、これを契機に名称を「公設地方卸売市場」と改めました。そこで、岳南地域の生鮮食料品などの流通を円滑化するため、現在の市場を整備統合し規模の大きい市場の実現を目指し、関係者と協議を行ってきました。

このような背景のもとで、昨年10月、市経済部に公設地方卸売市場開設準備室が置かれ、今年2月には田島地先の藤沢薬品東側に66.000平方メートルの用地買収を完了し、3月には荒造成も終りました。市場の建設費は用地費などを含め約30億円かかりますが、昭和51年4月開設を目指して工事を進めていきます。



【白線内は公設地方卸売市場の建設地】



も得な大型市場

公設地方卸売市場は、富士、富士宮、富士川町にある既存の市場を整備統合して、大型化するもので、市場の流通圏も広範囲になります。流通圏は富士市をはじめ、富士宮市、芝川町、富士川町

蒲原町、由比町、山梨県南部まで含まれます。

このように市場が大きくなり、流通圏が広がることによって、生産者は安心して出荷でき、新鮮な品物が豊富に集まってきます。そして供給と需要のバランスがとれ、卸売価格の変動が少なくなり、消費者に安定

した値段で新鮮な物が供給できるようになります。

市場で取扱う品物は青果物と水産物ですが、ほかに市場を利用する商店に欠くことができないカンヅメ類調味料、インスタント食品、包装資材、日用品などを扱う付属営業人も入ります。

公設地方卸売市場

卸売場などの建設に着手

下の写真は、市場の第1期と第2期計画の完成予想図ですが第1期は昭和50年度まで、第2期は51年度以降の計画です。

市場内の施設は青果と水産の卸売場、仲卸売場、買荷保管積込所、卸売業者事務所、買受人組合事務所、青果倉庫、付属店舗、農協事務所、銀行、精算所、衛生検査室、統計事務所、管理事務所などです。

そこで、今年度は9億8307万円をかけ卸売場、仲卸売場、

買荷保管積込所、構内舗装、関係業者事務所、管理事務所の建設を行います。

それでは、生鮮食料品が消費者に渡る流通経路を見ながら、市場内の業者の説明をいたします。

まず生産された青果や捕獲した魚類は、市場の卸売業者が依託・買付けし、品物をせりにかけ、それを仲卸売業者や買受人（小売業者）がせり落します。買受人がせり落したものは直接店先に出回ります。しかし仲卸業者がせり落したものは、市場内の店舗に陳列され、買受人に販売されます。

卸売業者

生産者や製造業者などから大量の荷口で品物を依託・買付け、これを買受人または仲卸業者に売る業者間の

販売業者です。

せり人

卸売におけるせり売りを実際に担当する人で、出荷者、仲卸業者、買受人の利害に直接影響を与える重要な役割をはたします。

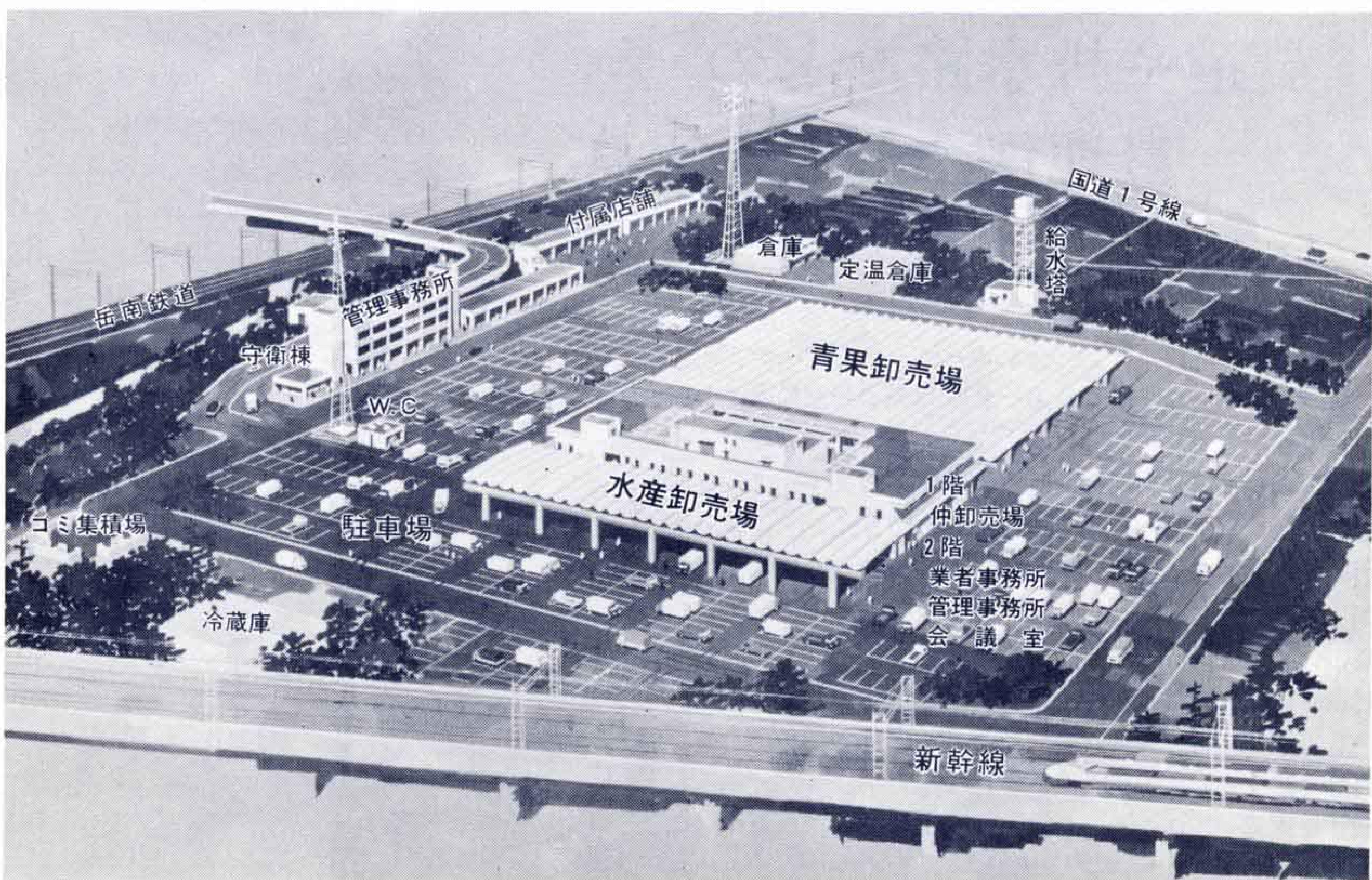
仲卸業者

市場が大きくなれば卸売業者が1度に仕入れる品物も大量となります。しかし、いろいろな品物をすこしづつ必要とする買受人は、一度に多く入手する必要はありません。そこで買受人にあって品物をせり落し、小口に別けて買受人に販売する業者です。

買受人

小売業者で卸売業者の取扱い品目を販売、および加工販売する人たちです。

公設地方卸売市場完成予想図



買物の目やすに“認証マーク”を

地域的に生産され、流通、消費している豆腐・油揚げ・納豆・こんにゃくは保存性が低いなどの理由からJAS規格制度の適用途外食品となり、品質、製造、管理など業者まかせとなっています。しかし、これらの食品は私たちの食生活のなかに欠くことができないものです。

そこで県は、これらの食品について「認証基準」を定めました。認証

の表示を認めることによって品質の改善向上をはかると同時に、消費者がこれらの食品を買い求める目やすとしました。

認証の対象品目は、豆腐、油揚げ、納豆、こんにゃくの4品目で、納豆とこんにゃくは今年の10月からすでに実施されています。また、豆腐とこんにゃくも来年早々に実施されます。

認証された工場で生産されるこれらの商品は、品質がすぐれたものと

見なされます。

=ご存知ですか=

納豆の可食期間は、一般的に夏4~5日、冬7~10日間程度です。こんにゃくは包装形態、保管状態によって変りますが、一般的なもので20日~1カ月程度です。

この可食期間とは、食品をおいしく食べることができる期間ですからお求めになる時は、製造年月日をよくお確かめください。



農道や排水路などの農地保全施設を充実

…富士南麓土地改良事業…

富士南麓土地改良区（大淵地区）では、さきごろ第1回総代会を開いて、新役員の選任、事業計画などの議案を協議しました。

大淵地区は富士山麓の傾斜地に位置し、西は富士宮市に接する市内でも農業の盛んな地域で、お茶や野菜類の特産地です。しかし地区内の農道はいづれも道幅が狭く、農業経営近代化の障害となっています。また山麓はゆるやかで大きな斜面ですが侵蝕されやすい火山灰土壌におおわれ、排水路の不備なことから土砂が道路や農耕地に流れ込み、被害を及

ぼしています。

そこで、地区内の農道網整備とあわせ排水路などの農地保全施設を充実し、農産物の生産向上をはかります。

事業は今年度から昭和53年度までの5カ年計画で、13億円の事業費をもって行い、受益面積は434ヘクターノにもなります。

一括表示例（板こんにゃくの場合）

品名	板こんにゃく
原、材料名	こんにゃくいも精粉・海草粉末・水酸化カルシウム
内容量	○○○g
製造年月日	49.10.1
製造者	静岡県○○市○○町○○番地 株○○蒟蒻店

計画では幅員6mの幹線農道を延長8800m、幅員3m以上の支線農道を延長14.980m建設します。このほか15路線に排水路を延長1630m、2路線に集水路を延長7000m、1路線に承水路を延長4300m設置します。

また、水路兼農道として9路線、延長5900mの建設を行います。



交通事故死をなくすV5県民運動

飲酒暴走運転の追放

『酒を飲んだら絶対運転しない』だれでも知っていることです。ところが、飲酒運転による事故があとをたちません。今年1月から10月までに市内で発生した事故は131件、このうち人身事故が52件で、6人が死亡しています。事故を起した人のほとんどが自分に限ってとか、このぐらいでは大丈夫などと軽い気持ちでハンドルを握り、気がついた時には取返しのつかないことになっています。事故を起してから後悔しても手おくれですから、みなさん十分注意してください。

さて、今年も1ヶ月ちょっ

とで終りますが、年末年始は飲酒の機会が多く、例年飲酒運転が増加します。また、道路もこみ、気ぜわしさも加わって暴走運転が増え、これらが原因となる交通事故も多く発生します。そこで市民総ぐるみで飲酒運転、暴走運転を追放する『交通事故死をなくすV5県民運動』を12月11日から1月10日まで行います。

運動は富士自家用自動車協会、社会教育推進会、連合婦人会など各種団体の協力で進めます。まず飲酒運転追放活動では、酒類提供業者による自主的活動の推進、飲酒運転の恐しさを呼びかける追放パ

トロール、社会教育推進会単位の飲酒運転追放コンクールなどを行います。暴走運転追放活動では、こどもと老人の保護活動の強化、安全運転管理の強化、高校生に対する交通安全指導などを行います。

なお、運動の初日に当る12月11日を街頭広報（指導）強化の日として、歩行者やドライバーに呼びかけ、運動の周知徹底と盛りあがりをはかります。

三ない運動

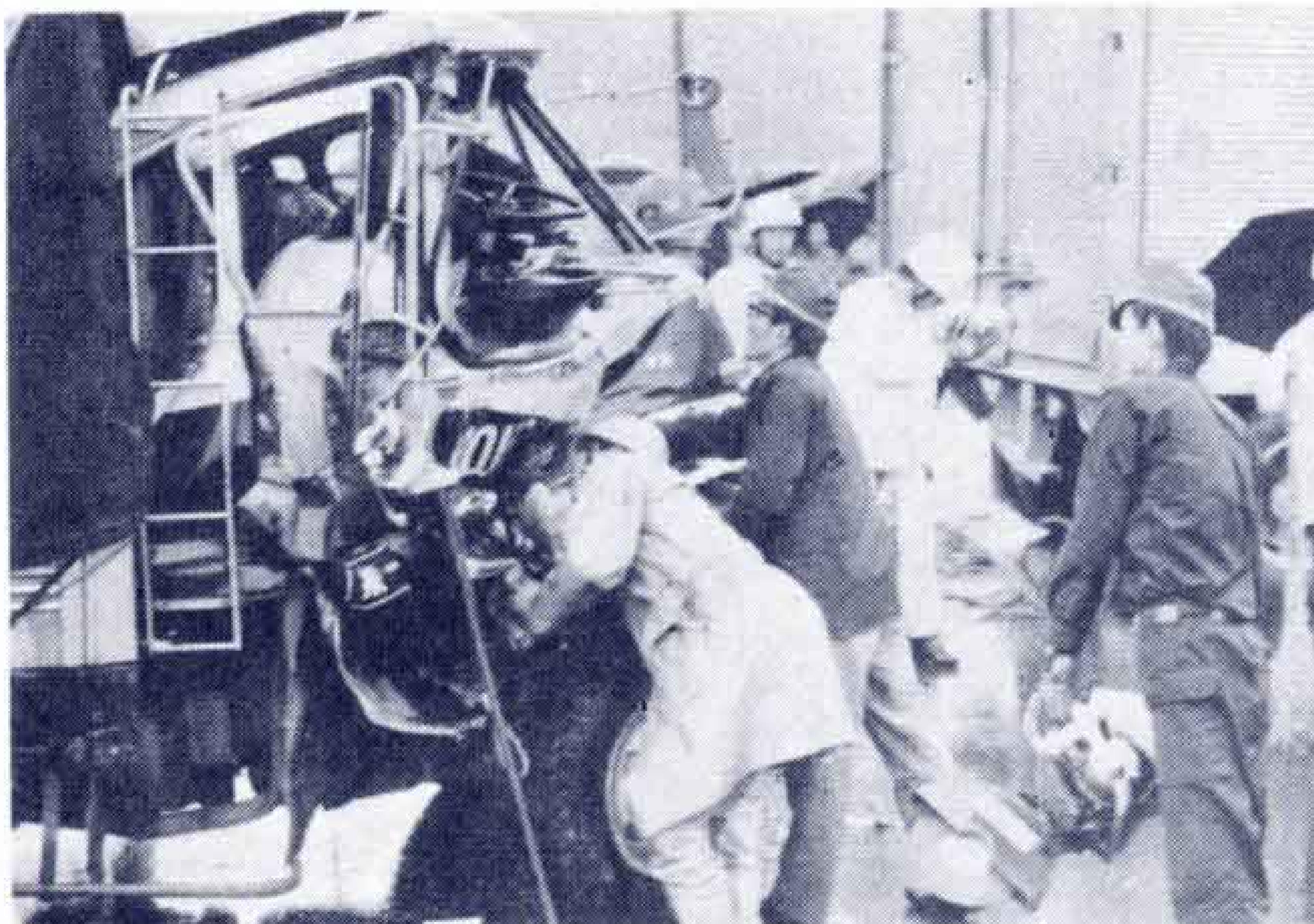
- ・飲酒運転は絶対しない
- ・飲酒運転は誰にもさせない
- ・運転する者には酒をすすめない

高速走行安全 3速

- ・制限速度以内で走ろう
- ・充分な車間距離を保とう
- ・正しい追越しをしよう

自転車乗りの安全 5則

- ・夜間は歩道を利用しよう
- ・夜の自転車事故防止に夜行テープをつけよう
- ・右折は必ず2信号で通行をしよう
- ・進路変更には必ず合図と後方確認をしよう
- ・高令者はできるだけ自転車に乗らないようにしよう



【事故をおこしてからでは手遅れです】



気軽にお出かけ下さい

12月10日 午後1時から3時まで
市役所2階市民ホール

市長が直接みなさんにお会いし、苦情や意見を聞き市政にみんなの意見を反映させるとともに、苦情処理などを迅速に行ないます。市政に対して建設的な意見要望、苦情をおもちの人はおでかけください。

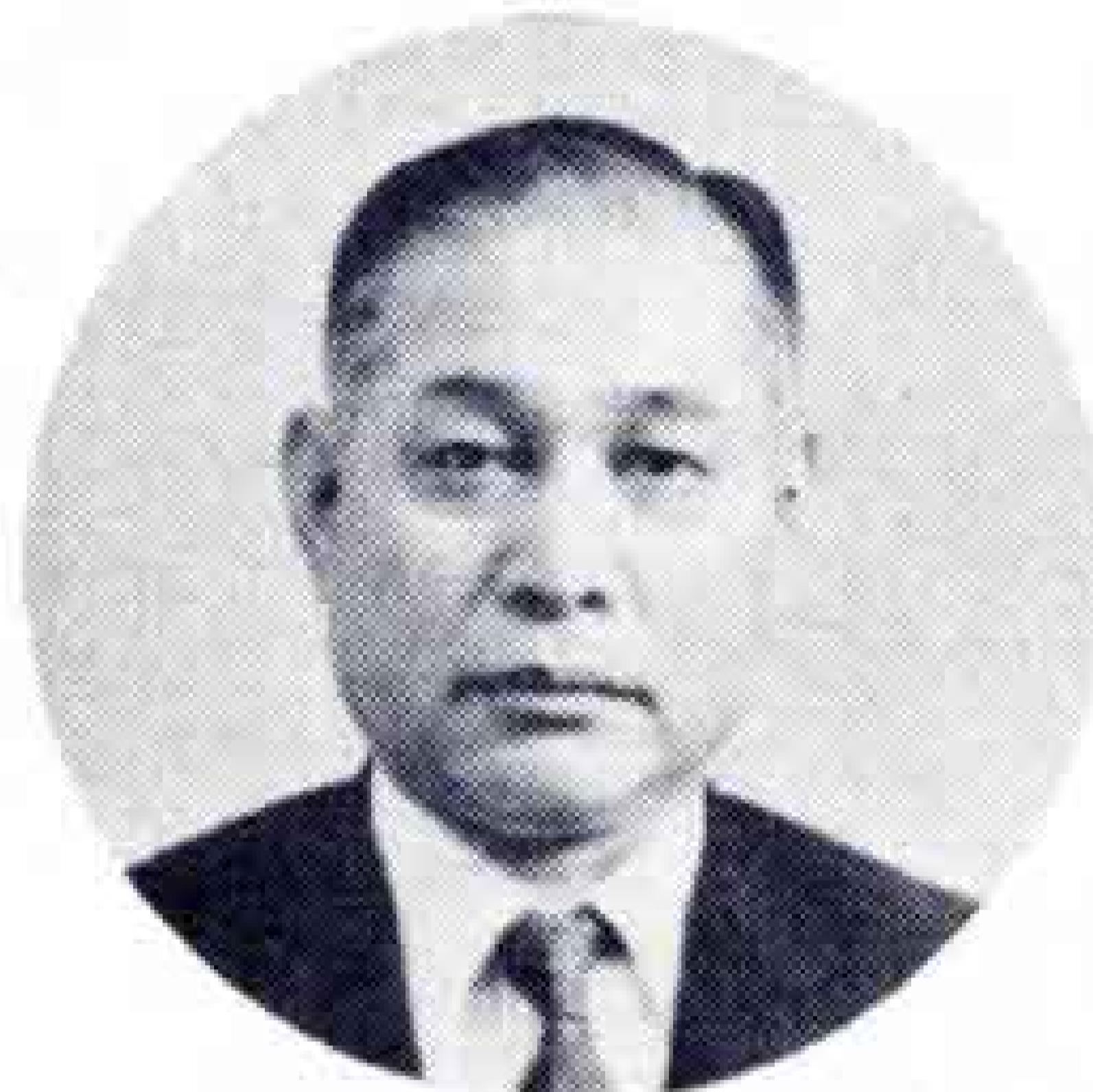
昭和49年度市長表彰

地方自治功労の羽切松雄さんら5名を表彰

富士市表彰条例にもとづく市長表彰を11月1日、農協会館で行いました。表彰を受けたのは、地方自治功労の羽切松雄さん、教育文化功労の涌田隆一さん、金森保次郎さん、学

術振興功労の小川賢之輔さん、水火災防護功労の深沢茂一さんら5名で渡辺市長から表彰状と記念品が贈られました。敬称は略させていただきます。

地方自治功労



羽切松雄（宮島）



涌田隆一（江尾）



金森保次郎（大渕）

学術振興功労



小川賢之輔（中里）

水火災防護功労



深沢茂一（吉原3）

歳末たすけあい運動にご協力を

みんなそろって明るいお正月を迎るために、今年も歳末たすけあい運動が行われます。たすけあい運動は10月1日から12月31日まで3カ月間にわたって行われる共同募金運動の一環として、とくに12月を重点的な運動月間として実施するものです。

運動は恵まれない家庭や身寄りのない老人、親元をはなれて生活している子供達に

少しでも明るく楽しいお正月を迎えてもらうために行うものです。したがってみなさんの自発的な意志にもとづく善意の持ち寄り運動です。

たすけあいの金品は、富士市社会福祉協議会（市役所2階）で12月28日まで受付けています。みなさんの暖いご協力をお願いします。

12月の



休日当直医院は、富士市医師会が急病患者のために定めたものです。ところが、最近、かかりつけの医院がやすみなのでみてくださいと、当直医院に来る人が多くなりました。特に医療センターに多く、急病患者の診察に支障をきたしていますので、当直医院は急病のときにだけご利用ください。

■12月1日

外科 田辺医院（本市場 61-8410）
吉原病院（南町 52-0780）
産婦人科 山下医院（西国窪52-0611）

■12月8日

外科 山崎医院（厚原 71-3315）
米山病院（吉原4 52-3060）
産婦人科 長野医院（柚木 61-1907）

■12月15日

外科 中央病院（本市場 61-8800）
快明堂医院（中央町1 51-0301）
産婦人科 植山医院（厚原 71-4771）

■12月22日

外科 戸田医院（横割1 63-5213）
渡辺病院（錦町1 51-3751）
産婦人科 北西医院（本市場 61-0119）

■12月29日

外科 神谷医院（川成島 61-5900）
芦川病院（中央町2 52-2480）
産婦人科 望月医院（西北奈34-0445）

■12月30日

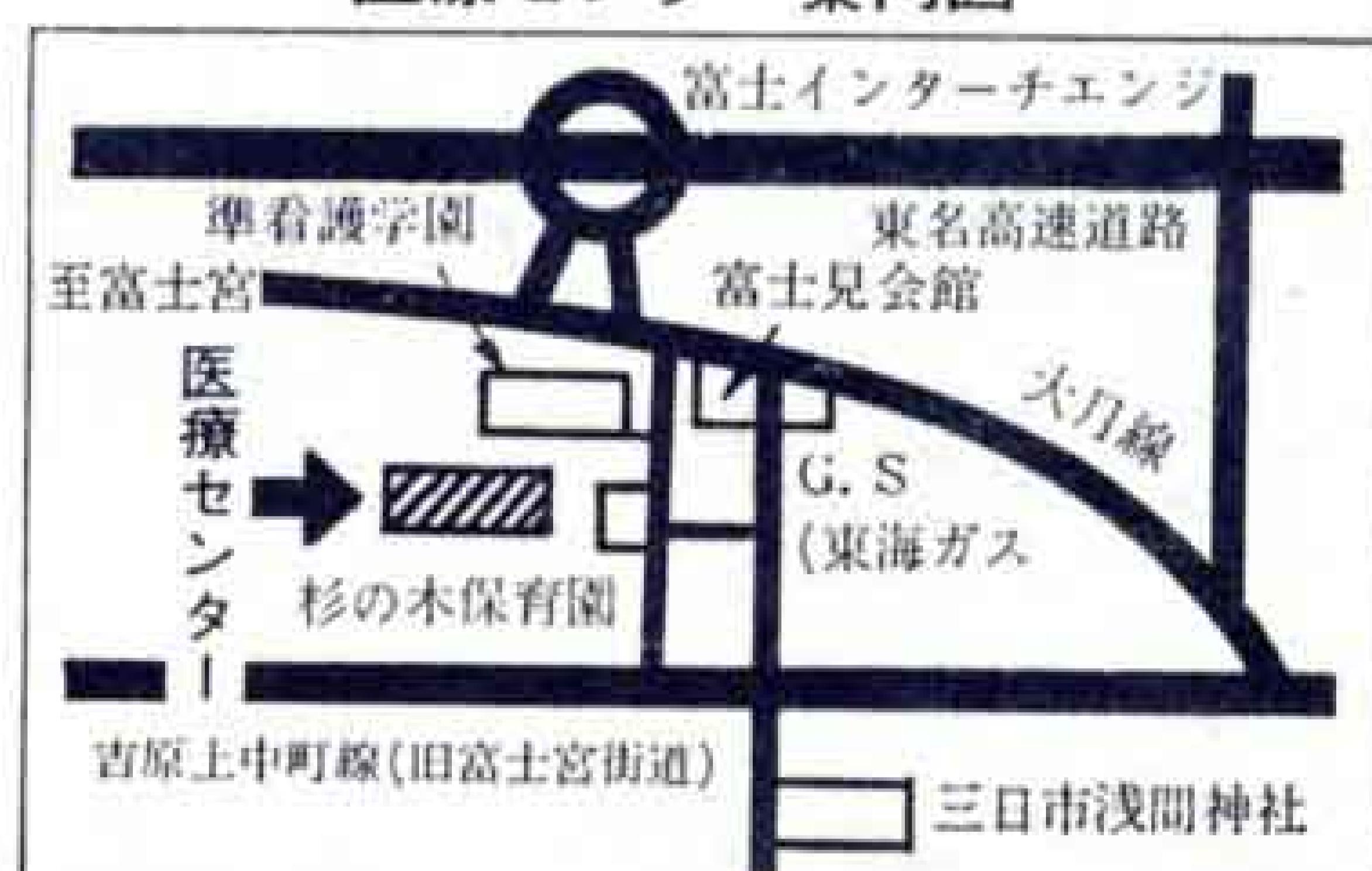
外科 石川医院（瓜島 52-1985）
芦川病院（中央町2 52-2480）

■12月31日

外科 宮下医院（平垣 61-0376）
米山病院（吉原4 52-3060）
産婦人科 米山病院（吉原4 52-3060）

※内科、小児科は富士医師会が「医療センター」で行っています。診療時間は午前9時から午後5時までです。

医療センター案内図



医療センターの住所は「富士市伝法字杉ノ木2850-2（長者町）」電話は52-3104です。



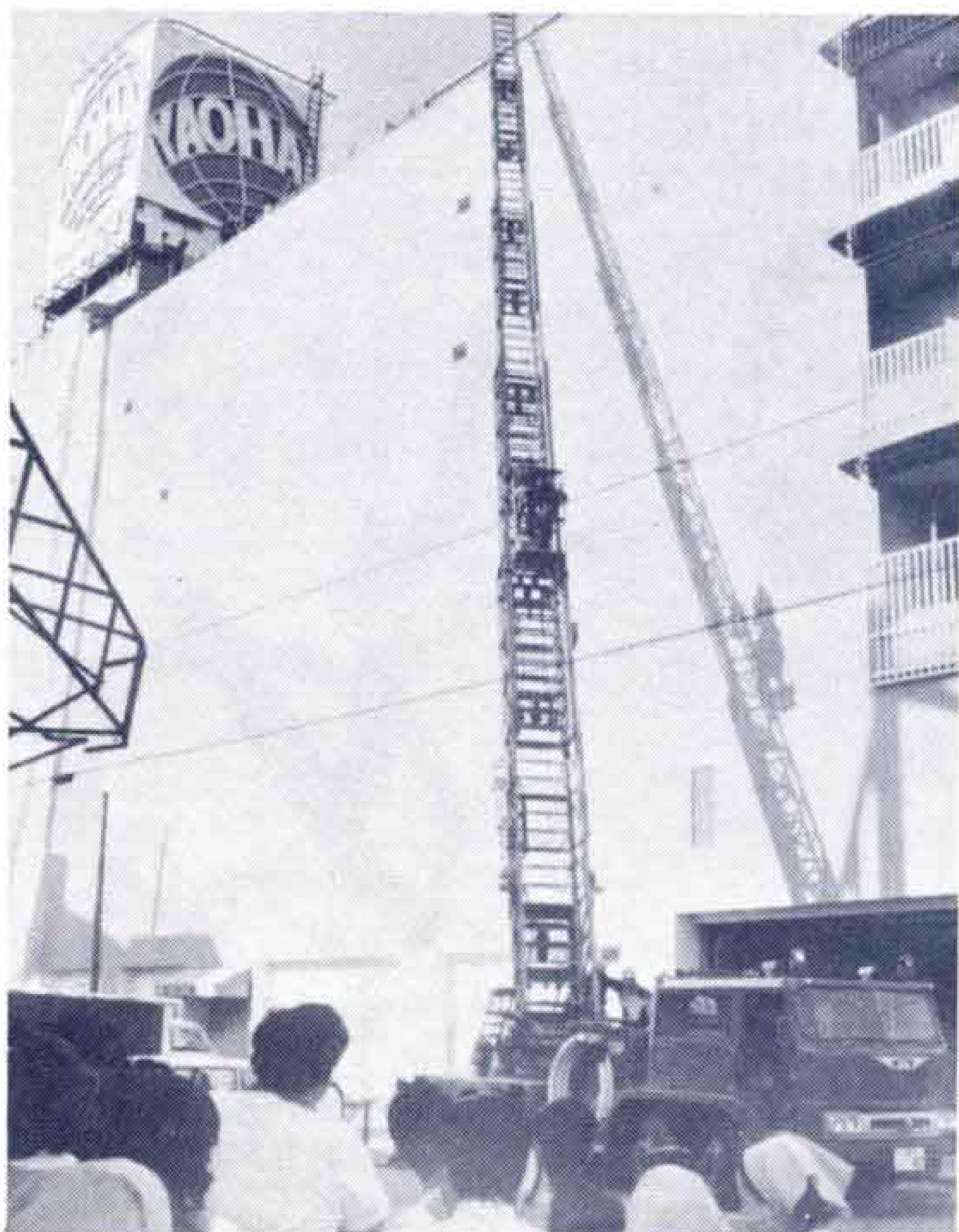
第8回富士市総合文化祭

芸術の秋をかざる恒例の総合文化祭を11月7日から4日間、吉原市民会館、富士文化センターなど7会場で行いました。市内の芸術文化団体が日ごろの成果を発表するよい機会とあって、美術、華道、盆栽などの展示や民謡、詩吟のひろうなどを行い、各会場とも見学者でにぎわっていました。

延2000人が参加した

第7回市民陸上競技大会を11月3日、吉原第1中学校運動場で行いました。今回はこれまでになく出場者が多く、小中学生から74歳のお年寄りなど延2000人が参加しました。種目も小中学生や一般の100㍍、200㍍、50歳以上男子の1500㍍競走など46種目にのぼり、各種目で熱戦をくり広げました。

市民陸上競技大会



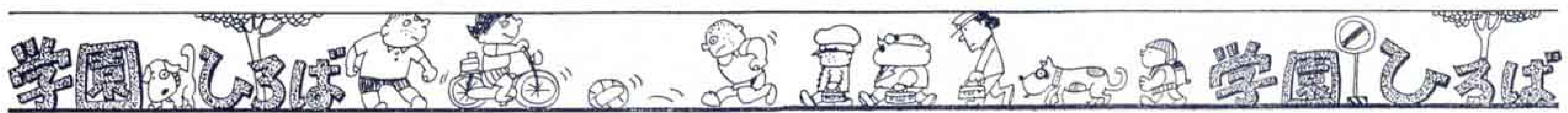
ヤオハンで総合消防訓練

秋の火災予防運動を前に11月16日、富士ショッピングセンター・ヤオハンで自衛消防隊の総合消防訓練を行いました。訓練は社員の火災発生時における避難、誘導、消火、通報連絡と、ハシゴ車による救護活動など本番さながらでした。

なお、今年10月までに市内で92件の火災が発生し、1億

4807万円が灰になっています
原因別ではタバコ、タキ火、
子供の火遊びが多く、ほとんどが不注意によるものです。

みなさん、火災はひとりひとりが注意すれば防止できるはずです。外出する時、寝る前の火の元点検は必ず行なって、尊い生命、財産を守ってください。



わたしのおとうさん

鷹岡小学校3年 渡辺枝里

わたしのお父さんは、国鉄の組合につとめています。仕事がたいへん急がしいので、家に何日も帰ってこない時があります。でもみんなのために大切な仕事だそうです。

この前もヨーロッパにいってきました。帰ってくる時に家じゅうで羽田のひこう場までむかえにいきました。2時間ぐらいまつたらお父さん

の友だちの鈴木さんがちゃくりくしたジャンボひこうきを見て「あれにバスがいけばそうだね。」といいました。バスがいったから（ああ、よかったです。）と思いました。こちらへくるバスの3番目ぐらいにお父さんがすわっていました。その夜は、おみやげと外国の話を聞いてうれしくてねむれませんでした。



お父さんが目を細くして、ニコニコしているのがわたしは、大好きです。



中体連駅伝大会

鷹岡中が初優勝

中体連駅伝大会を11月15日、大測で行いました。富士中、吉原1中など12校が参加し7区間（1区間4700㍍）で健脚を競いました。今回は、はじめて岳陽中も参加し、1年生だけのチームながら全員健斗しました。なお成績は次のとおりです。

優勝 鷹岡中 1時間57分30秒

2位 吉原1中 1時間58分05秒

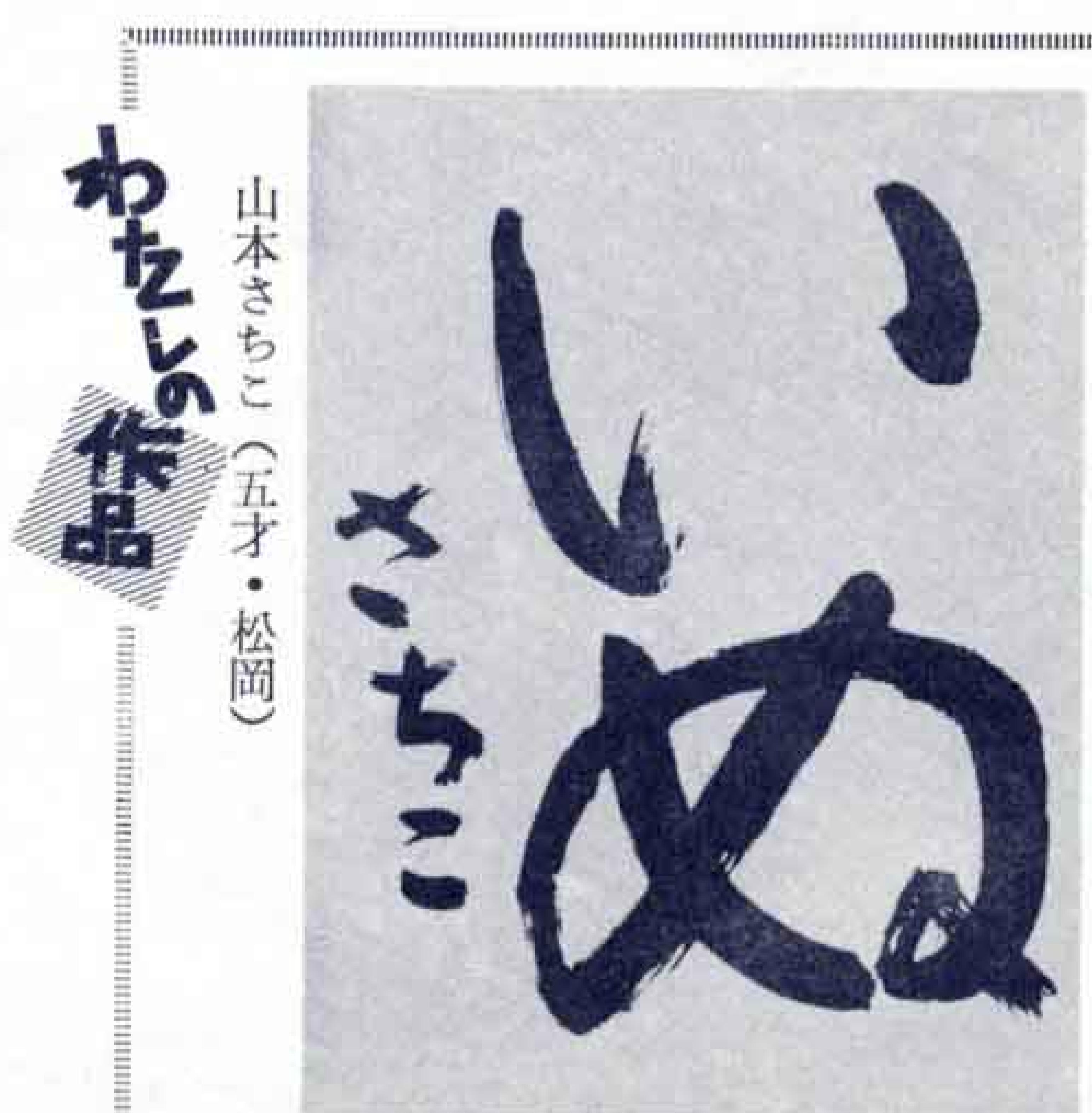
3位 吉原2中 2時間36秒

区間最高記録は1年生の望月勝也君（鷹岡中）が出した16分13秒です。

防火ポスターに 仁藤博之君（吉原3中）の作品



防火ポスターコンクールに、みなさんから247点の応募がありました。このなかから、市長賞に小学校の部で中村幾見さん（元吉原小）、中学校的部で仁藤博之君（吉原3中）がそれぞれ選ばされました。なお、防火ポスターには仁藤君の作品が採用されました。



〔評〕練習をすれば5歳でもこんなにすばらしい字が書けます。筆の使い方も上手ですね。さちこちゃんこれからも練習をつづけて下さい楽しみにしています。（窪田畦川）